

哲学堂の樹木や環境を守った経験を生かし、都心の貴重な緑 100年育てた神宮外苑の緑を守ろう



日本共産党

新宿区議会議員 区議会文教子ども家庭委員会副委員長

川村のりあき

区議団二ユース

4月9日 No.364

発行

川村のりあき

事務所 中井一三三
自宅 西落合一三三
電話 07065108893
メール アドレス
kawamura.noriaki71@gmail.com
ホームページ 「川村のりあき」で検索

地域住民の皆さんに親しまれている哲学堂公園。中野区が5年前、突然発表した「再生整備計画」は、「観光の拠点にする」として、樹木の大量伐採、児童遊園を極端に縮小するなど住民不在の計画でしたが、中止に追い込みました。坂本龍一さんが、「守ってほしい」と最期の手紙を書いた、神宮外苑の緑。樹木伐採をストップさせましょう。

今年も桜が満開に

哲学堂公園、隣接する児童遊園は、今年も桜が満開となり、お花見で賑わいました。5年前、樹木を大量伐採する開発計画が持ち上がりましたが、ストップをかけたことで、この環境が守られたことは、本当にうれしいことです。

立ち上がった皆さんとともに

「区が決めたことを変えるのは難しい」など、あきらめの声が出る一方、署名を集め、中野区と交渉するなど、哲学堂の環境を守ろうと立ち上がった皆さんと、川村のりあきとともに考え行動。新宿区議会でも一人、この問題を取り上げ、豊かな自然環境、避難所に指定されていることなどを指摘し、中野区へ意を伝えさせました。さらに、東京都と文部科学省の担当者からの聞き取りの中で、中野区が区民にしている説明が間違っていることを明らかにし、最後は開発ストップを公約とする新区長が誕生し、住民を交えた検討をする中で、哲学堂の環境は守られたのです。

神宮外苑の緑が危ない

今、全国の眼が、新宿に向けられています。神宮外苑の伐採許可の権限が新宿区長にあるためです。しかし区長は、2月28日、事業者の伐採許可申請を許可してしまいました。自民・公明 無所属の議員の皆さんも容認しています。

まだストップできる怒りを呼び、区にいまかし

今回の議会で私たちは、区のごまかしといつてもいいやり方を明らかにしました。今まで開発ができなかった地区を、開発のできる地区に変え、議会にも都市計画審議会にも報告せず、樹木伐採のことが問題になった時だんまりを決め込んでいたのです。あまりにも不誠実です。もともとこの計画は逮捕者が多数出ているオリンピックのための再開発計画に端を発していると指摘されています。国民の献木により百年かけて育てた都心の貴重な緑、今回の許可はまだ一部で、諦める必要はありません。

賛成だけでは大事なものは守れません。

私は、哲学堂の緑を守ったように、神宮外苑の緑を守るため頑張ります。署名に取り組んでいます。ご協力いただける方、ぜひご連絡ください。

建築計画のお知らせ

建築物の名称	(仮称)哲学堂公園学習展示施設新築その他工事		
建築敷地の地名地番	中野区松が丘一丁目34番地 (住居表示: 中野区松が丘一丁目34番)		
用途	公園管理事務所・公園資料館	敷地面積	47,811.14 m ²
建築面積	817.85 m ²	延べ面積	1,178.13 m ²
構造	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造	基礎工法	杭基礎
階数	地上 2階 地下 無階	高さ	9.70 m
着工予定	平成30年12月1日	完了予定	平成32年3月31日
建築主	(住所) 東京都中野区中野四丁目8番1号 (氏名) 中野区長 酒井直人 電話 03(3389)1111		
設計者	(住所) 東京都渋谷区代々木二丁目1番5号JR南新宿ビル9・13・14F (氏名) 株式会社ジェイアール東日本建築設計事務所 建築設計本部 第四設計部 関正彦 電話 03(6688)9724		
施工者	(住所) 未定 (氏名) 未定 電話 ()		
標識設置年月日	平成30年 5月 22日		

● この標識は、中野区 中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例第5条第1項の規定により設置したものです。
● この条例により、近隣関係住民にはいる居住者の方には、近辺中に建築計画等について説明します。近隣関係住民中の居住者以外の方で、土地・建物に権利を有する方には申出があった場合、建築計画について説明します。
(連絡先) 中野区経営室施設分野 竹入 公園全体の整備計画連絡先
電話 03-3389-1111(内線:5423) 中野区都市基盤部 公園分野
電話 03-3389-1111(内線:5112)

2018年12月1日に着工予定でしたが哲学堂開発は中止に
(敷地の角にあった「お知らせ看板」は10月18日に撤去)



↑LINEでもお気軽に↑Twitter (動画有)

